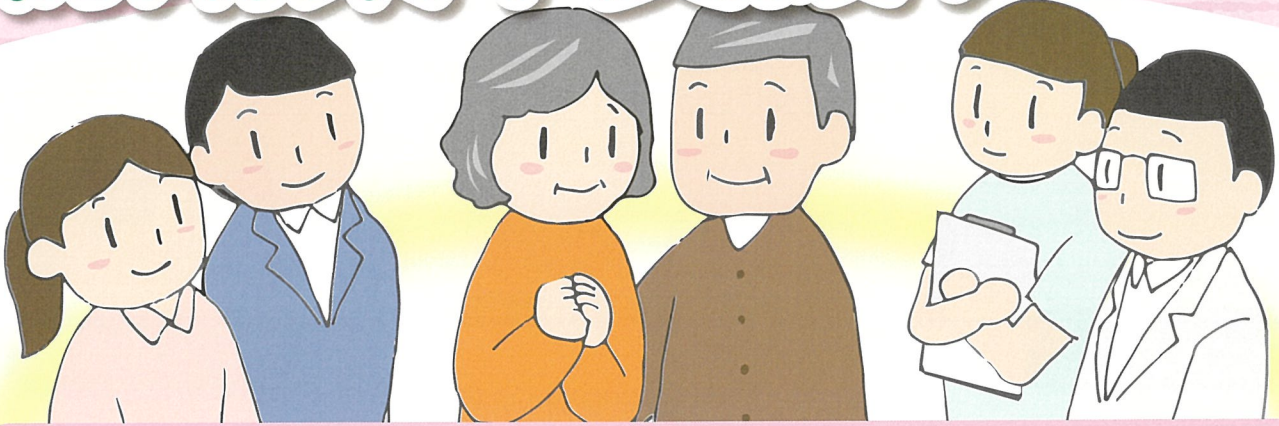


当別町 認知症 初期集中支援チーム



認知症 初期集中支援 チームとは？

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた当別町で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に、早期発見・早期診断へ向けた支援を行います。

医療と介護の専門職が連携し、訪問等を通じて、認知症についての困りごとや心配ごとなどの相談に応じます。なお、活動は集中的(概ね6ヵ月)に行い、自立生活のサポート体制をつくることを目指します。

対象者は？

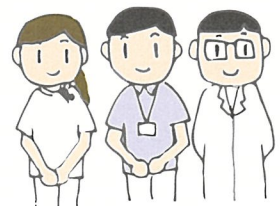
当別町内に住む40歳以上の方で、在宅生活をしている認知症の方または認知症が疑われる方。

また、次に該当する方。

- 認知症の診断を受けていない方
- 診断を受けたが、治療を中断している方
- 介護サービスを利用していない、又は中断している方
- 医療や介護サービスを利用しているが、認知症の症状が強く、対応に困っている方

チーム員は どんな人たち？

認知症サポート医をはじめ、社会福祉士や保健師など、医療と介護の専門職がチーム員です。



どんな流れでサポートしてくれるの？



連携

ご家族、ケアマネなど支援者と協力して支援します



※相談内容によって、チーム員へつなぐ、地域包括支援センターが対応する場合があります。

相談

本人や家族、地域住民などあらゆる方からの相談を受け付けます



支援

- 認知症の症状に合わせた対応等のアドバイスを行います。
- 必要に応じて専門医療機関への受診の促しや調整を行います。
- 必要な介護サービス等へつなげます。

チーム員会議

認知症サポート医を含めた支援チームで相談しながら支援します



引継ぎ

継続して生活をサポートできるように支援者へ引き継ぎます

こんな時に！

- 認知症かな？と思うけど、受診できない
- 介護サービスを利用したいけど、できない
- 認知症の症状が強くて困っている
- 認知症の治療を中断している

みんなで連携しています！

支援には、ケアマネを始めとする介護サービス関係者や病院など医療関係者との連携が重要です！

当別町では、情報連携のためのシステム『バイタルリンク』を活用しています。

「こんなことで相談するなんて」「もしも認知症だったら・・・」
と悩まず、まずは早めの相談を！！

適切な治療やサポートで、健やかな日常生活を送ることができます。
早めの相談が大切です。

当別町地域包括支援センター

☎ 0133-25-5152

✉ toubetsu.houkatsu@houseikai.or.jp